

# 親子支援だより ほっと通信

3月号 No.11 平成30年3月1日 浜松学院大学付属幼稚園

【発行】教頭：山梨明子 【添文】心の相談員：中島祐子

毎日、家事や育児を頑張るお母さんが、このおたよりを読みながら・・・

①ほっとひと息ついて ②ホッと安心し ③ホット(HOT)な温かく優しい気分  
に包まれますように・・・ いつでも応援しています！共に歩みましょうね！

笑顔あり悔し涙ありの冬季オリンピックが終わりました。テレビでは連日メダルの総数を伝えていましたね。でも私はメダルの有無よりも、個々の選手がオリンピック出場に至るまでの経緯を伝えるドキュメントに耳を傾けてきました。だって、どの選手にも怪我や不振による苦難や挫折の時期があるのに、必ず這い上がってきた過程があるから。その努力と生き様に心を打たれるのです。そう！努力と言えば、先日の浜松シティマラソン。今年の私は、市民ランナーをサポートする係でしたが、老若男女問わず皆が必至で走る姿を見て感動しました。卒園児も保護者も頑張って走っている方がいましたよ！走り続けることは時に苦しさでもあるけれど、完走した時の充実感が心地よいものです。また、かつてのマラソンランナー金メダリスト高橋尚子さんが残した言葉が私は好きなのです。それは『何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ。痛い目にあったとしても失敗すらできない人生よりずっと楽しい』という言葉です。よくマラソンを人生に例えるけれど、本当にその通りだなあと感じます。華やかな出来事はなくとも、日々地道な努力や日常の営みを続けていること自体が、確かな土台となり生きる力になっていくこと。そして、苦難や挫折があっても泣いたり悩んだり…自分と対峙していることそのものが素晴らしい！何より『失敗』は『自分が挑戦した証拠』なのだから…！と思います。

それは、園の子ども達にとっても同じだと思うのです。すでに発表会を終えた学年もありますが、今までクラス皆と楽しみながら創り上げてきた過程が大事…。発表会当日の姿だけが全てじゃない。そこに至るまでの子ども達の思いや、クラス皆の関わりを大切にしたいと思っています。そして、それは私にとっても同じ。困難が続いてもそれは『大切な何かを得るための試練』と捉え、それを乗り越える努力過程を価値あるものに変えていくことができればいいな…。そうしたら、そのうち自分にも『地面に長く根を伸ばし、踏まれてもまた伸び上がってくるたんぽぽ』のような花が咲く日がくるかな！

そして、毎日頑張るお母さん達の『絶え間ない努力』にも金メダル！春にはもっと素敵な花が咲きますように…！ほっと通信の感想を寄せて下さった皆さん、ありがとうございます。読ませていただきながら共感と感謝の連続です！3月も引き続き感想を募集していますので、是非、ご記入とご提出をお願いします！

## 4月のカウンセリング予定

- ★4月12日(木) 空はありません
- ★4月19日(木) 空はありません
- ★4月26日(木) 父母の会総会のため  
午後実施(空き無し)

## 5月のカウセリング予定

- ★5月10日(木)11:00～、13:00～
- ★5月17日(木)9:00～、10:00～、13:00～
- ★5月24日(木)10:00～、11:00～、13:00～
- ★5月31日(木)全ての枠が空いています



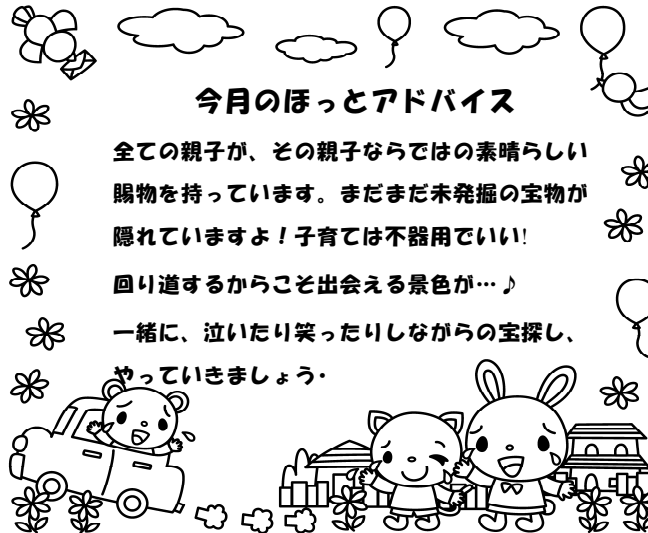
草木の芽、花々のつぼみ膨らみ、小さな新しい命が産声を上げ始める3月…少し早いご挨拶ですが、ご卒園、ご進級を心よりお慶び申し上げます。今月は、付属幼稚園でのカウンセリング1年目を振り返り、お母さま達から頂きた宝物について、感謝の気持ちを込めて綴りたいと思います。

ご縁あって来談されたどのお母さんも、その方なりに精一杯子育てをされています。どうしても子どもがかわいいと思えない時があっても、その方なりに精一杯子育てをされています。どうしても子どもがかわいいと思えない時があっても、お会いしていると、心の深いところでは、我が子への愛情の泉が懇々と湧き出しているのを感じるのです。愛情がなかったら、どうでもよかったら、子育てに悩んだりしません。相談しようと思いません。大事だからこそ、悩み苦しむではありませんか？かわいいと思えるようになりたい、愛せるようになりたいと願う気持ちがあるということ、子どもへの関わりが上手いかなくて後悔し、自分を責め、落ち込んでしまう気持ちがあるということこそが、我が子への愛情の泉が確かに在るという証です。だって、自分と別人格の人間を初めて育てていくのですから、悩むことがあるのが自然です。(何人目でも初めては同じですね！)

ある研究会で、講師の先生のこんな言葉が深く響きました。「親であって親ではない。子であって子でない。自分は親だ親だと思っていると子は育たない。ふたりの人間が生きていってる。親だからとエラそうにしない。親とは子に育てられるということ」…なるほど、付属幼稚園のお母さん達、みんな子どもに育てられながらの毎日、それぞれに成長された1年だったなあとしみじみ実感しています。私もまた、お母さん達との歩みの中で育てて頂き、感謝でいっぱいです。子育ての本質って『子に育てられて親になる』ということなのかも…じゃあ、親になるってどういうことなんだろう？子のお世話をしていたら親になれていくのか…そうでもなさそうです。来年度も一緒に考えていけますことを楽しみにしています。

1年間本当にありがとうございました。

心の相談員：中島祐子



## 今月のほっとアドバイス

全ての親子が、その親子ならではの素晴らしい  
賜物を持っています。まだまだ未発掘の宝物が  
隠れていますよ！子育ては不器用でいい！

回り道するからこそ出会える景色が…♪

一緒に、泣いたり笑ったりしながらの宝探し、  
やってみましょう。

## 未就園のお子さんを連れて カウンセリングに来園される方へ

託児を担当して下さるお母さん(卒園児の保護者様です)がいらっしゃいます。

プレイルームや図書室や園庭でお子さんを遊ばせながら、楽しく安全にお子さんをお預かりし、親御さんが集中してカウンセリングを受けて頂けるようサポート致します。

1回1,000円の実費となりますが、ご希望の方は、カウンセリング予約時に託児希望も併せてお知らせ下さい。

ほっと通信を読んで…カウンセリングを経験して…今後の要望など。皆さんからの感想やご意見をお寄せください！

---

---

---

---

---

---

---

---

3月末までにコース担任に渡して下さい